

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和2年12月21日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.37

合掌、ありがとうございます。

厳しい寒さの中、冬の陽だまりがことのほか暖かく感じます。
皆様にはお変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、今年もあと10日となって参りました。今年は、コロナウイルスの感染拡大により、3月の講習会が中止となり、対面での行事が開催できなくなり、オンライン行事が始まりました。

そして、オンライン行事がネットフォーラムという名称になり現在に至っています。これまでは、1支部1誌友会、また地区で1つは母親教室を開催しようということで、多くの会場で勉強会が開催されておりましたが、ネットフォーラムは対面でなく、スマホのLINEの機能を使うということで以前よりは開催数も減ってしまいました。

来年度は、1地区に1つのネットフォーラム開催を目指して参りたいと思います。初めは少人数からでも構いませんので、地区でLINEをされている方とつながり、輪読会から始める、また九折スタジオからの総裁先生ご夫妻の動画、本部講師の先生方の動画を拝聴して、感想を話し合うネットフォーラム（研修版）などを開催してみましよう。動画は、副会長が持っておりますので、ご連絡いただければ、皆様のLINEに送らせていただきます。感染状況をみながらではございますが、ハイブリッド型の開催も可能です。コロナが落ち着いて、皆様と対面で行事を開催できるようになることが一番の希望でございますが、集まらない間は、どうぞ、会員の皆様が月に一度は真理の言葉に触れて頂けますように、くまなくお世話活動をよろしくお願いいたします。

そして、来年度の目標は、普及誌購読者は地区で2名以上拡大、聖使命会員は地区で10名以上拡大、白鳩会員は地区で2名以上拡大、壮年層会員は地区で1名以上の拡大を目指します。どうぞ、1年を通して、目標を意識していただきまして、神様とつながられてお幸せに、また大安心で生活を送られる方を増やして参りましよう。

お知らせです。白鳩会員の皆様にご愛読いただいております、白鳩会中央部より配信される「白鳩ジョイメール」が本年12月30日の最終号をもって終了いたします。2010年より配信が始まりましたが、インターネットの活用が広まり、インターネットで発信される情報量が増えて参りましたことから、本年をもって終了となりました。大阪教区からも多くの方の体験談を掲載して頂きました。皆様にご協力、ご愛読いただきましたこと感謝申し上げます。大阪教区発信の「笑顔・さくら草メール」は、引き続き会員の皆様の喜びをお伝えして参ります。

この「白鳩会便り」も、今週で冬休みに入らせて頂きます。次回は、1月11日に発行予定です。今年は、大きな変化が次々とありましたが、皆様が前向きに取り組んで下さっていることが本当にありがたく、心より感謝申し上げます。来年こそは、皆様と明るく笑顔でお会いできますように祈りながらこの年末年始を過ごさせていただきます。皆様もどうぞお元気で過ごしてください。